

女性のためのつながりサポート事業(SNS相談窓口の開設) 【福岡県北九州市】

総事業費

6, 615 千円

交付金額

3, 307 千円

地域の実情と課題

○若年層や電話や面接での相談に抵抗がある方に対し、LINE等の身近なツールでの相談を実施しこれまで相談できなかった孤独や孤立といった不安や悩みの解消につなげる必要がある。

一方

○SNSの普及により、情報手段が電話からSNSへと変化しており、相談体制についてもニーズに合わせた手法を取り入れていく必要がある。

事業の特徴

○SNS等を活用した女性対策強化事業

- ・男女共同参画センター・ムーブ相談室にLINEによる相談窓口を設置
- ・市内高校・大学・専門学校等へのチラシ(QRコード入り)作成・配布
- ・小倉駅等ストリートサイネージ広告
- ・SNS相談員の研修実施
- ・若年層や電話・メールを普段使用しない方からの相談受付
- ・専用の相談員を配置し、きめ細やかな対応を実施

目的・目標

○LINE相談を実施し、これまで相談に繋がらなかった若年層や電話・メール相談が困難な方の相談を繋げる。

○北九州市立男女共同参画センター・ムーブ相談室利用者数(相談件数)

相談件数【目標】 2, 560件 【実績】 4, 207件

連携団体

- 女性のためのつながりサポート業務受託団体
- デートDV予防教室受託団体
- 男女共同参画に関する広報啓発活動実施団体
- ウーマンワークカフェ北九州
- 北九州市DV対策関係機関連絡会議構成団体
- 北九州市孤独孤立対策等連絡協議会
- 区役所 子ども家庭相談コーナー いのちをつなぐネットワーク

事業の効果

○これまで受入できていなかった電話・メール相談が困難な方が相談に繋がった。(R5:210件)

今後の課題

○周知されていない層へのアプローチするため、広報の手法について更なる工夫が必要である。

○令和6年4月施行の新法「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」を踏まえ、関係部署及び民間団体等との連携による包括的な支援体制を整備していく必要がある。

事業の概要

SNS等を活用した若年女性対策強化事業

- 実施期間：令和5年7月1日～令和6年3月30日
(火曜日・土曜日) 12:00～17:00 (水曜日) 15:00～20:00
- 相談員：2名体制 (LINE相談)
- 相談内容：孤独・孤立感、こころの問題、DV、性暴力、人間関係、経済的相談等

【相談実績】

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数	2件	16件	19件	15件	30件	39件	33件	22件	34件	210件

	20代未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	不明	計
年代	10件	14件	15件	117件	52件	2件	0件	0件	210件



小倉駅等ストリートサイネージ広告

- 掲載期間：令和5年12月1日～令和6年3月31日

